キャラクター名: 大空ヨヨ

プレイヤー名:

シンドローム	キュマイラ ハヌマーン	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	16～18くらい？	性別	女性
覚醒	素体	衝動	憎悪	初期侵食率	43 %
出自	天涯孤独	経験	実験体	邂逅	紅茶

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4	1	3	1		9
感覚	1	0	0			1
精神	1	0	0	3		4
社会	2	0	0			2

HP	42
行動値	12
(非装備時)	12
戦闘移動	17
全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
大槌(巨大ティースプーン)	白兵	9r+3	2	12		命中-3、攻撃力12、G値2、白兵至近、常備化10
【Silver tip】コンセ+吠爪(ターゲットロックのみ)	白兵	9r+3	2	12+9-2		C値-2、大槌攻撃力12、ターゲットロック攻撃力+9、装甲無視(攻撃力-2)
【Drop attack】コンセ+吠爪(ターゲットロック+攻性変色)	白兵	9r+3	2	12+9+5-2		C値-2、大槌攻撃力12、ターゲットロック攻撃力+9、攻性変色攻撃力+5、装甲無視(攻撃力-2)
【Silver tip@100】コンセ+吠爪(ターゲットロックのみ)	白兵	9r+3	2	12+12-1		C値-3、大槌攻撃力12、ターゲットロック攻撃力+12、装甲無視(攻撃力-1)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
大槌	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
実験体(ロストナンバー)	P	N		
紅茶	P 癒し	N 無関心		
神崎 ミチル	P 保護	N足手まとい		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 10	残り財産P： 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセ(ハヌ)	2	2	メジャー					
効果：	C値ー2							
ターゲットロック	3	3	セットアップ	視界	単体	自動成功		
効果：	対象に攻撃を行った場合、攻撃力を＋[Lv×3]する							
攻性変色	1	3	セットアップ	視界	単体	自動成功	LIMIT	
効果：	ターゲットロックと組み合わせて使用、ターゲットロックで上昇する攻撃力を+[Lv×5]する							
鷹の翼	1	3	マイナー	至近	自身	自動成功		
効果：	シーン間飛行状態になる、ドッジダイス＋Lv個							
先手必勝	2		常時					
効果：	行動値＋[Lv×3]、基本侵蝕値+4							
吠え猛る爪	3	2	メジャー	武器	白兵	対決		
効果：	装甲無視、攻撃力ー[5ーLv](最大0)							
ハンティングスタイル	1	1	マイナー	至近	自身	自動成功		
効果：	戦闘移動を行える、この移動では離脱を行える。1シーンにLv回まで使用可能							
鋭敏感覚	★							
効果：								
蝙蝠の耳	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

キュマイラ×ハヌマーン
白兵／飛行型
巨大ティースプーンを軽々と持ち上げ空中を飛び回り、先制攻撃を得意としている

幼いころは孤児
物心つく頃にはすでに両親はなく、身寄りもない、その理由も知らない
UGNの施設に人体実験素体として連れ込まれ、試験中に覚醒
その後レネゲイド強化実験に成功したことから、チルドレンとして活動することになった「大空ヨヨ」と呼ばれるレネゲイド強化個体、ナンバリング「8383」
高校生ながらもレネゲイドの扱いにも長け任務経験も豊富
どこか大人びて見え、クールに思えるが無類の紅茶好き…美味しいスイーツは大好き、ティータイムは至福のひと時
故にコードネーム<空の紅茶>ドロップ・ペコの名が与えられた
聖ウルギリ女学院への転校する任務に際し、現在は学院の寮にでも住んでいるのだろう、多分。